



Skills Management Association

# ETSS導入推進部会 活動報告

2012年6月12日

一般社団法人 組込みスキルマネジメント協会

## ■ ETSS導入推進部会活動の目的

### ETSS導入・運営の推進に有益となる仕組み作りを行う

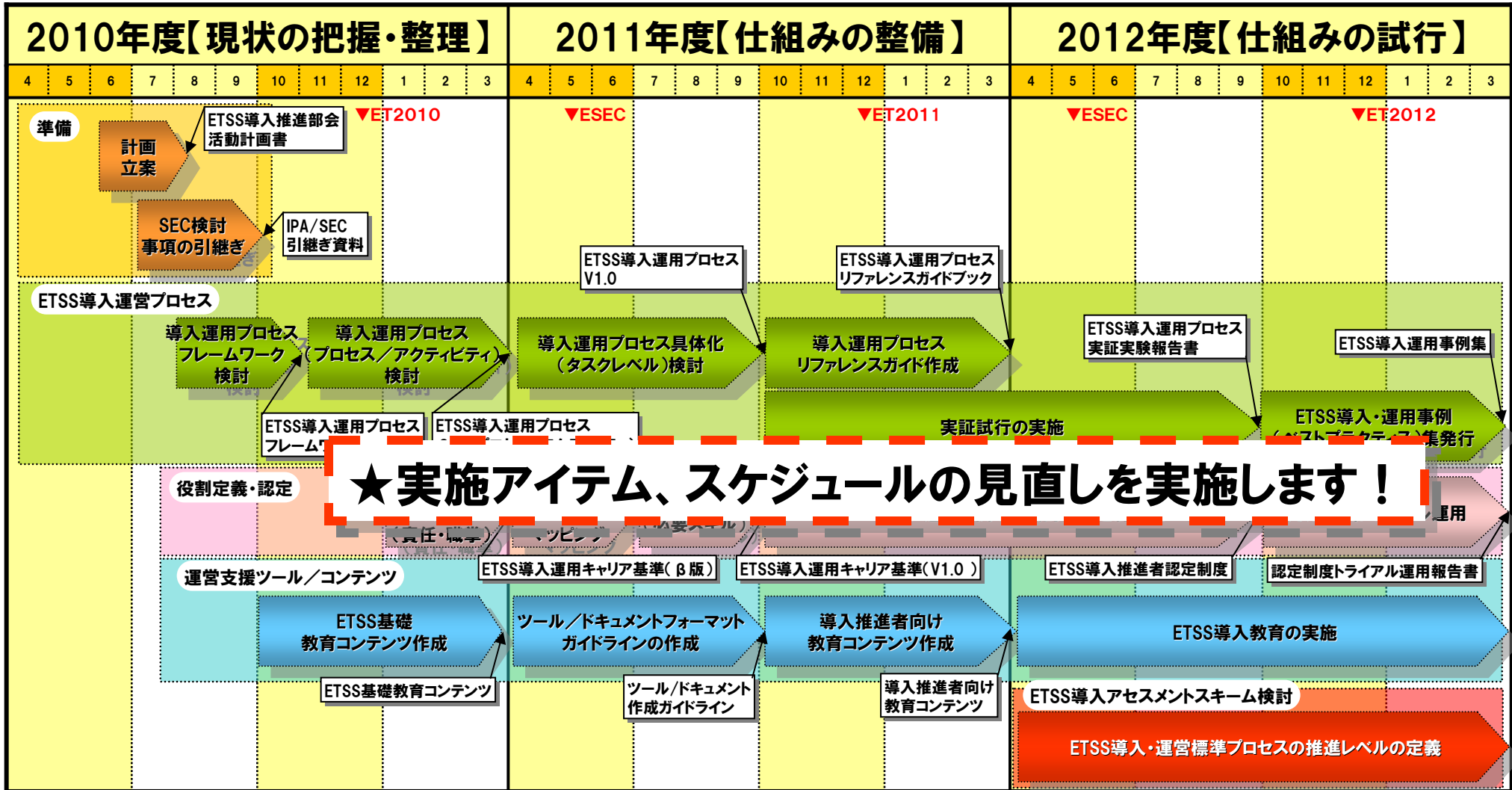
## ■ 活動成果の目標

1. ETSSを導入・運営する際にリファレンス可能なプロセス提示
  - 導入・運営標準プロセスの策定やそのガイドブックの作成
2. ETSSを導入・運営する際の役割定義
  - ETSS導入推進者をはじめとする主要な役割の定義とその認定方法検討
3. ETSS導入・運営を支援するコンテンツの作成
  - 導入や運営局面に関するETSS関連教材などの作成
  - 標準ドキュメントや基本ツールのガイドラインの提示
4. ETSS導入レベルのアセスメントスキーム検討
  - 組織のETSS導入・運営標準プロセスの推進レベルの定義

# 活動スケジュール(3カ年計画)

## ■ ETSS導入推進部会の3カ年スケジュールを以下に示す

□ は各工程の成果物



## ■ 2011年度活動報告

### □ 上期活動

- 以下テーマの検討に着手にしたが
  - ETSS導入運用プロセスの検討
  - 認定制度(導入推進)の検討
- 検討上の諸問題が露見
  - ETSSを活用しきれていない
    - まだ、手順や役割の標準を出せるほどの経験の蓄積がない
  - SMA会員企業の困りごとに対応していないのではないかと
    - 困りごとに対して、具体的にどうすべきかを議論する場であってほしい
  - 部会内の共通認識が持てるほど情報が共有できていない
    - ETSS導入の効果(メリット)が社内で説明が難しく、成功事例やわかりやすい効果を情報として知りたい
- 部会参加企業におけるETSS導入・運用の困りごと解決に向けた活動とした

## ■ 2011年度活動報告

### □ 下期活動

- 標準プロセスや制度の検討を中断し、導入推進部会として何をすべきかを検討する
- 実状や問題点を共有するために、あらためて部会企業のETSS活動の事例を紹介を行う

#### □ 事例紹介のポイント

- ETSS導入の背景(目的やねらいなど)
- ETSS導入・運用の状況
- 問題点・課題のリストアップ
- 問題に対する解決方法

#### □ 部会企業(5社)とIPAの保有事例について報告会を実施

## ■ 現状の問題点

- 部会の活動成果が出せていない(見えない)
  - 具体的な成果物を出せていない(当初は「導入プロセス」、「推進者教育」などを予定)
- 部会参加企業のニーズに即した活動となっていない
  - 当初フォーマル(厳格)なものをねらいすぎて実態と伴わない活動となっていた
- 部会参加メンバーが少なく、ダイナミックな活動をすすめるににくい
  - 毎月1回の開催で、10名弱の活動では、大きな成果を出すにはパワー不足

## ■ 活動方針の転換

- 解りやすい成果を確実に出していく
  - 短い期間(四半期、半期ごと)で具体的な成果を出していく
- 利用者のニーズに即した成果を出す
  - 利用局面を意識してすぐに活用できるような成果物を整備していく
  - 他部会の成果(モデルベース設計検証技術、形式的評価手法)とも連携し、SMA全体で活用可能なものとする
- 部会活動負荷の軽減
  - SECや部会参加企業より供出可能なリソースを最大限活用する

## ■ 当面(2012年度)の目標

### □ SMA版スキル診断項目を提示する

- SECのESXXシリーズ(ESPR,ESMGなど)を参考に、共通項が多い開発技術スキル、管理技術スキルを順次整備する

### □ スキル診断実施環境(ツール)を提供する

- スキル診断シートや、簡易集計ツールを提供する

### □ スキル診断結果から適切な教育コンテンツを選択するための仕組みを整備する

- モデルベース技術者研修環境研究会の成果(カリキュラム)を題材に実装する(上記研修の対象技術分野のスキル診断と、該当コンテンツの選択ができる)

## ■ 長期的な目標

### □ 永続的なSMA会員企業に役立つ仕組みの提供

- 企業が求める人材のスキルセットの検討 など
  - 製品プランナーのスキルセット
  - 技術営業のスキルセット



<http://www.skill.or.jp/>